

# 食品衛生情報 ふくおか

発行所  
公益社団法人 福岡県食品衛生協会  
電話 092-472-4803 FAX 092-472-6613  
e-mail:honbu3@fukuokaken-shokkyou.jp

平成31年1月28日(月) 平成30年度第10号  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目 19-17  
トーカン博多第5ビル 705号  
ホームページ: <http://www.fukuokaken-shokkyou.jp>

## ～平成30年度食品衛生指導員 第二次研修会を行います～

昨年の通常国会において、食品衛生法等の一部を改正する法律（平成30年法律第49号）が成立し、HACCPに沿った衛生管理が制度化されました。

この制度化により、原則としてすべての食品等事業者は、今後HACCPに沿った衛生管理に取り組んでいくことになります。

特に、小規模事業者等一定の事業者に関しては、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」の実施が必要となるため、食品衛生指導員研修会については、当面の間「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」をテーマに実施することとしています。

そこで、本年度の第二次研修会を次のとおり行います。

- (1) 日 時 平成31年3月14日(木) 13:30～16:00
- (2) 場 所 福岡市立東市民センター なみきホール  
福岡市東区千早4-21-45(千早駅西側)
- (3) 研修内容
  - (ア) 食品衛生指導員全国研修会報告
  - (イ) HACCPに沿った衛生管理制度化の概要
  - (ウ) HACCPの考え方を取り入れた衛生管理手法導入時の課題  
～ コンサルタントからのアドバイス ～

今回は特に、HACCP関連の助言事業に取り組まれている当協会賛助会員の皆さん方に、各社の事業内容を説明していただくと共に、すでに「HACCPに沿った衛生管理」に取り組まれている事業者で課題となった事や、その解決策についてご紹介いただき、今後、皆さんを含む食品等事業者が「HACCPに沿った衛生管理」を導入する際に取り組むべき事項をより深く理解していただき、また、取り組む際に、色々な相談場所があることを知っていただくことを目的としています。

具体的には、HACCP導入のコンサルティングを行っておられる当協会賛助会員をパネリストにディスカッションを行い、食品等事業者のHACCPの導入行程について、導入前の意思決定、導入段階における従業員による共有意識の形成やプランの作成、導入後の記録継続など、各段階において課題となりやすいポイントやその解決策を実例を下にご紹介いただきます。

その後、質疑応答や会場の皆さんとの意見交換を行う予定としていますので、「HACCPに沿った衛生管理」に関して、普段から感じておられる不安や悩みを語っていただき、今後の指導員活動に活かしていただきますよう、指導員の皆さんの多くの参加をお願いします。

# ～ あんしんフード君(総合食品賠償共済)

## 共済金支払い事例(第5回) ～

### ○サルモネラによる食中毒事例 (出典：食と健康 2018年12月号)

原因 (病因物質等)	事故発生日	支部 支所	業種	年間掛金	事故の概要	被害者数	支払い共済金
サルモネラ	平成29年 10月14日	愛知県 西尾	仕出し ・弁当	11000円	加入者がイベント で販売した弁当に よるサルモネラ 食中毒 入院9名	152名	5,928,069円 特別費用：592,807円 生産物自体の損害：108,000円 合計：6,628,876円

この事例では、イベントで提供された弁当を喫食した客がサルモネラによる食中毒を発症しました。

被害者152名のうち入院が9名、通院が114名で、中には、13日間入院した方もいました。(ほか、自宅療養29名)

被害者への損害賠償金と客の食事代を含め、共済金約660万円が支払われ、高額かつ大きな被害が出た事例となりました。

厚生労働省の食中毒統計資料によると、サルモネラの被害が最も大きかったのは平成11年で、現在では各種対策により事故件数は減少しています。

しかし、被害者が毎年100名を超える事故が未だに発生しているのが現状です。

今回の事例のように、損害賠償金や食事の返金代など高額な支払いが発生することもあります。

### ○リコール費用が支払われた事例 (出典：食と健康 2019年1月号)

原因 (病因物質等)	事故発生日	支部 支所	業種	年間掛金	事故の概要	被害者数	支払い共済金
リコール 費用	平成30年 7月2日	兵庫県 淡路	食品 製造業 食料品 販売業	5,500円	販売したジャムに異物が 混入しており、健康被害 が発生する恐れがあるた め自主回収を行った。 代替品の製造費用と回収 品等の廃棄費用が支払わ れた。	—	リコール費用：98,280円 合計：98,280円

平成30年1月1日の制度改定で、「あんしんフード君」の基本補償(各種費用等)にリコール費用補償が追加されました。これにより、製造販売した商品が原因で身体障害や財物損壊を発生させる恐れがある場合にも、回収費用等が補償できるようになりました。

今回支払われた事例では、ジャムのふたを閉める工程に問題があり、製造段階で本来入ることのない細菌の混入やカビの発生、異物混入による健康被害の生じる恐れがあるため、商品回収が行われました。

共済金として、在庫品と回収品を合わせた144個の廃棄費用と、代替品の製造費用として約98,000円が支払われました。

消費者は、問題があった場合には「製品回収するのは当たり前」との意識が年々高まっており、製品回収にかかる費用は高額になることも考えられます。

だから……

**あんしんフード君** ・ **スーパーあんしんフード君**

への加入をお勧めします。

詳しくは、<http://www.n-shokuei.jp/>でご確認ください